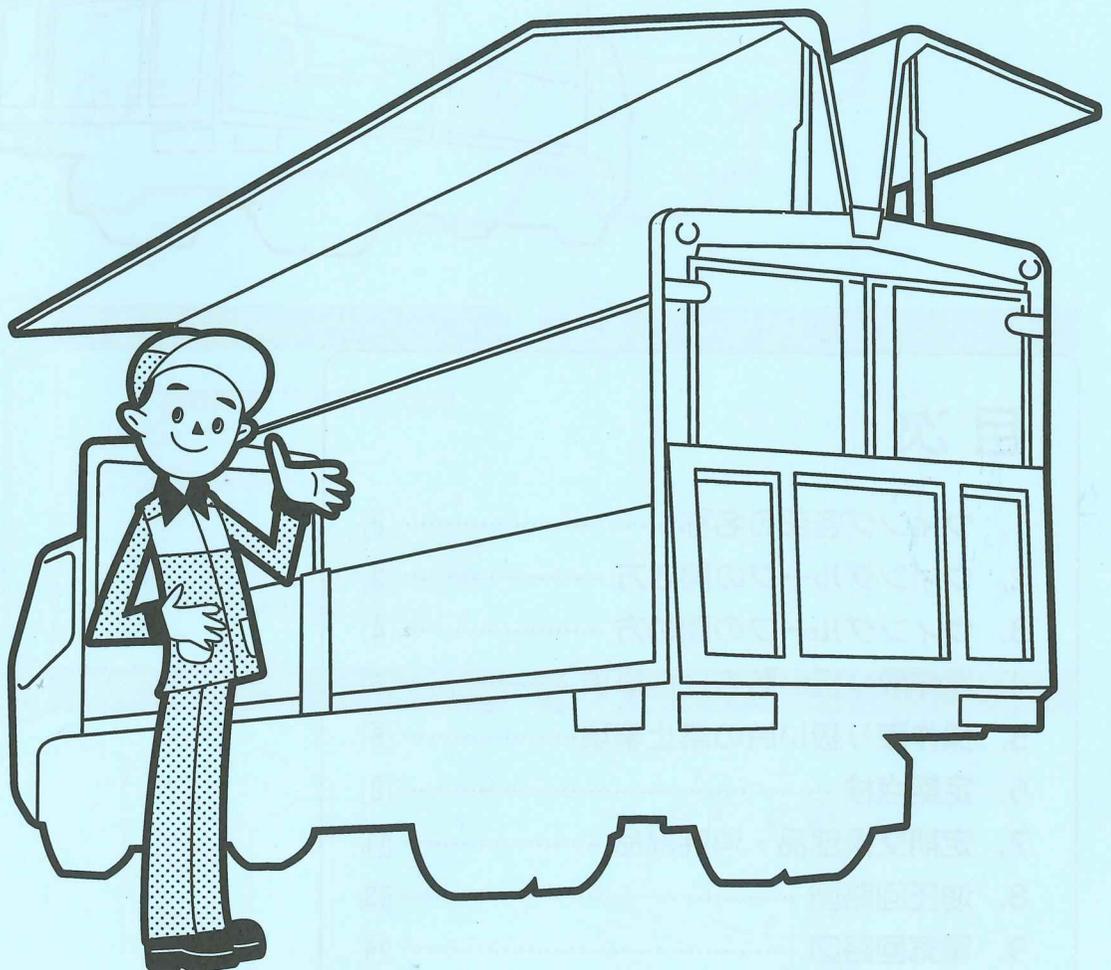


取扱説明書

キタムラ ウィングボデー

- ご使用前に必ずお読み下さい。
- 取扱説明書は車の中に必ず保管して下さい。

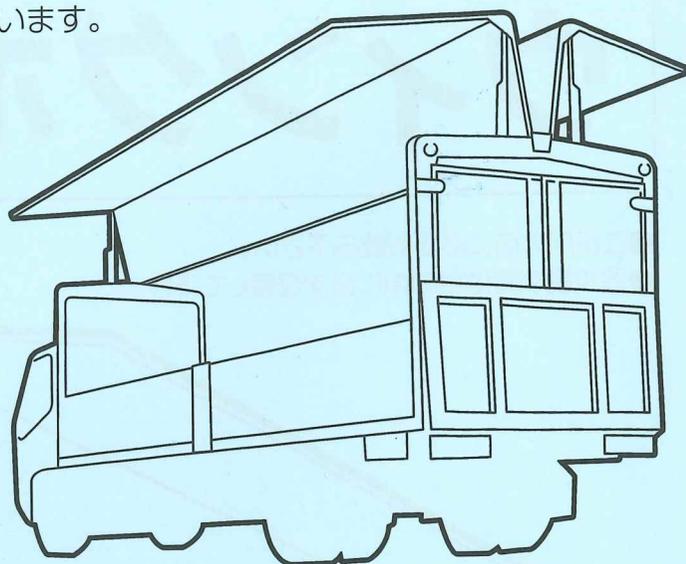


株式
会社

北村製作所

キタムラのウイングボデーをお買い上げ頂きまして
ありがとうございます。

キタムラのウイングボデーを安全にご使用していただく
ために取り扱い上の注意事項等を分かり易く書いて
あります。使用される時には、常に携帯され、内容を
充分にご理解いただき御活用願います。

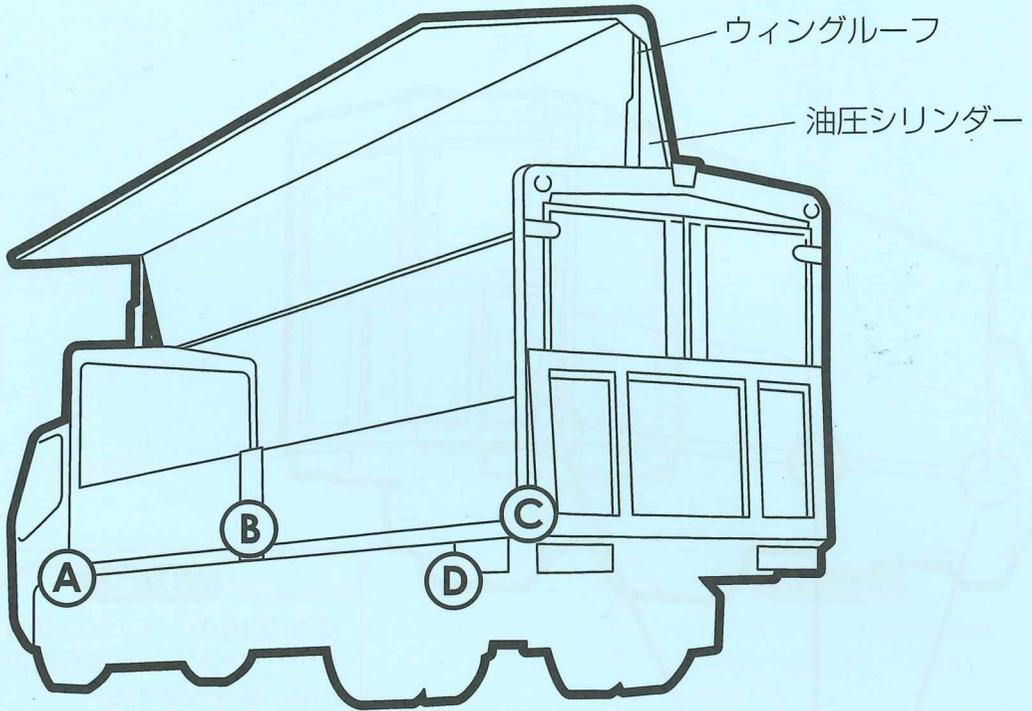


目次

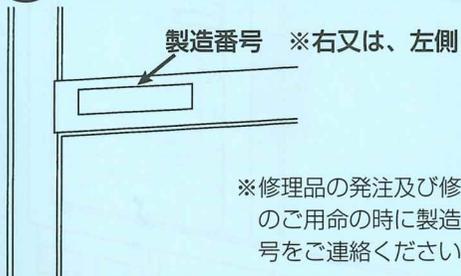
1. ウィング各部の名称 2
2. ウィングルーフの開き方 3
3. ウィングルーフの閉め方 4
4. 操作取り扱い時の注意事項 5
5. 操作取り扱い時の禁止事項 6
6. 定期点検 8
7. 定期交換部品・消耗部品 11
8. 油圧回路図 13
9. 電気回路図 14

1

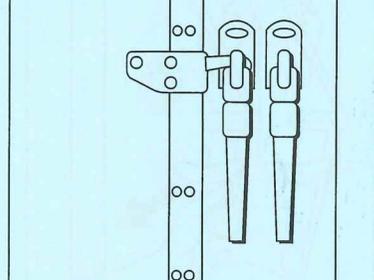
ウィング各部の名称



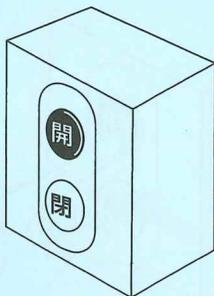
A 製造番号



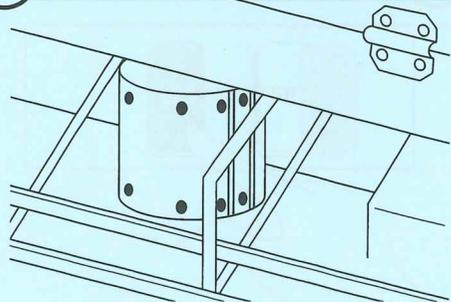
B ウィングロック



C 操作スイッチ

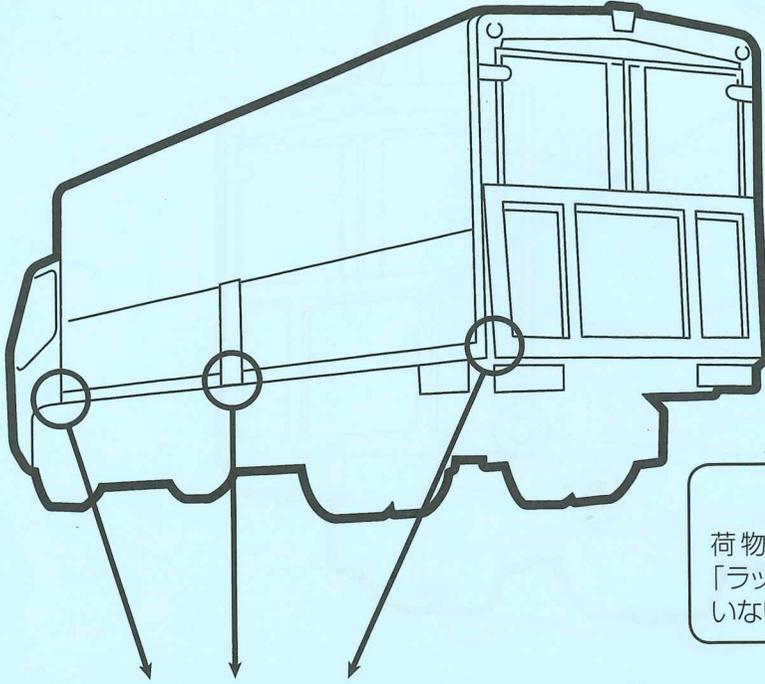


D パワーユニット



2

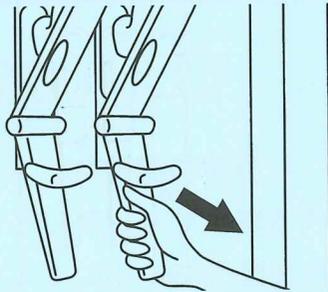
ウィンググループの開き方



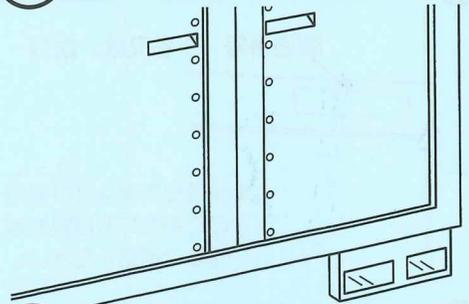
注意

荷物室内の「ラッシングバー」「ラッシングベルト」等が閉まっていない事を確認する。

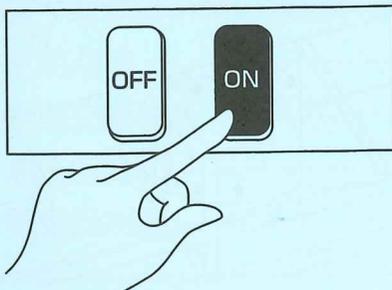
① ウィングロックを開く



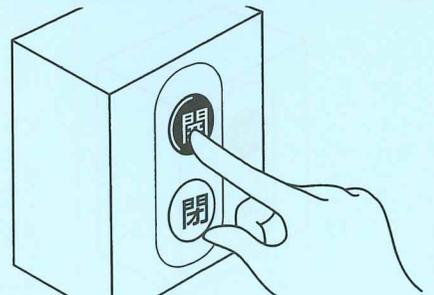
② リアドアを閉める又は確認



③ キャブ内電源スイッチを ON にする

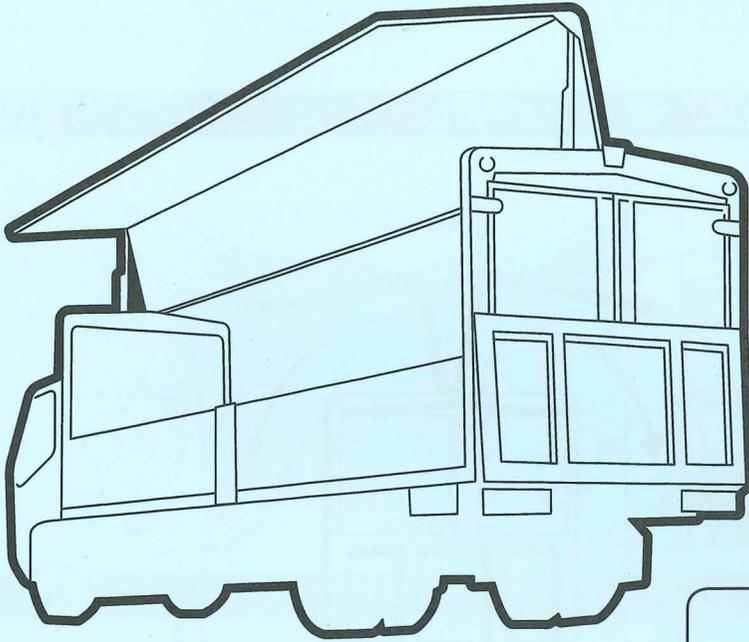


④ 室外スイッチの開ボタンを押す



3

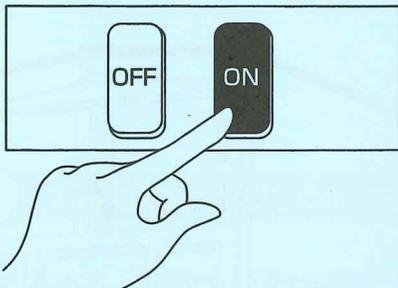
ウィンググループの閉め方



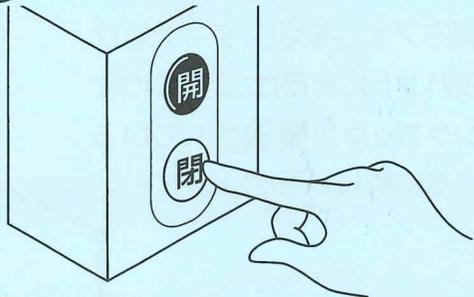
注意

ウィンググループを閉める前に、荷物がはみ出していないか点検する。

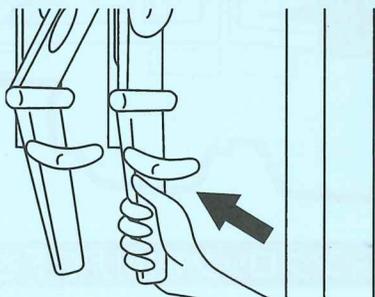
1 キャブ内電源スイッチをONにする



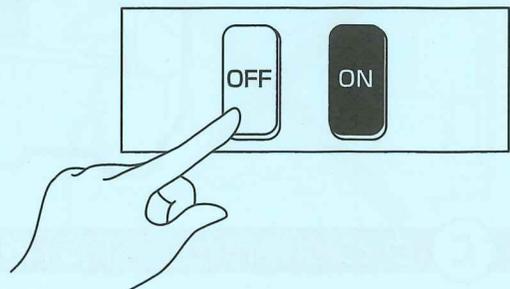
2 室外スイッチの閉ボタンを押す



3 ウィングロックを開く



4 キャブ内電源スイッチをOFFにする

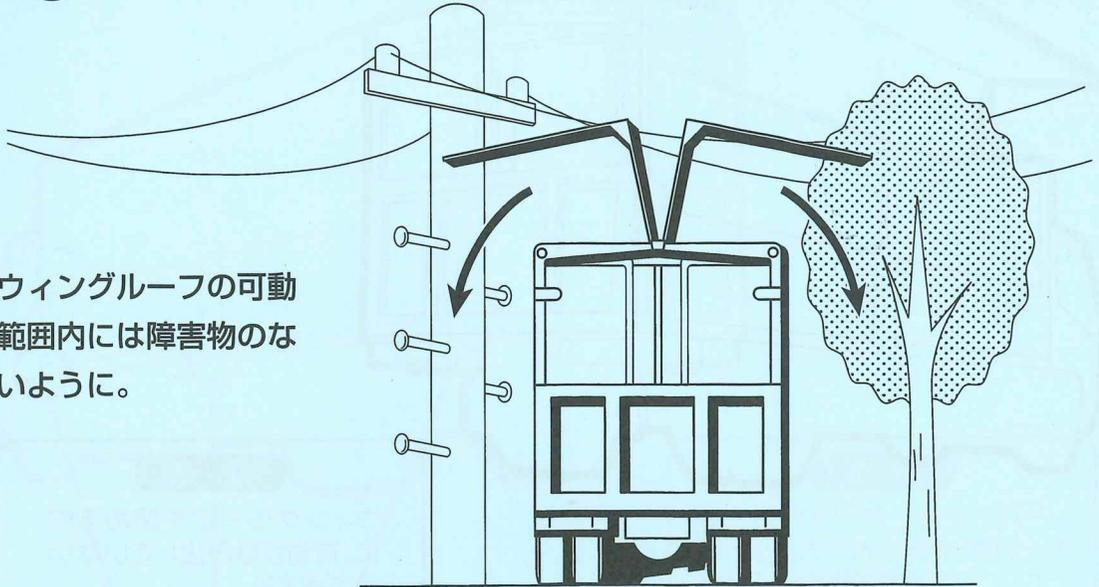


4

操作取り扱い時の注意事項

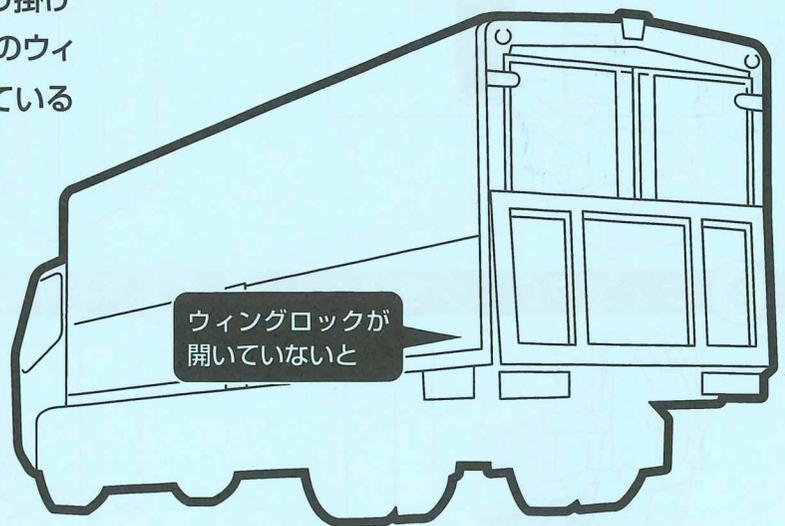
A ウィング操作（上昇）前に周囲の確認

ウィングルーフの可動範囲内には障害物のないように。



B ウィング操作（下降）前に周囲の確認

側方アオリを閉じ、アオリ掛け金ハンドルを掛け、全てのウィングロックが**開放**されている事を確認して下さい。



C ウィング操作（上昇・下降）後は、必ずウィングロックを掛けて下さい。

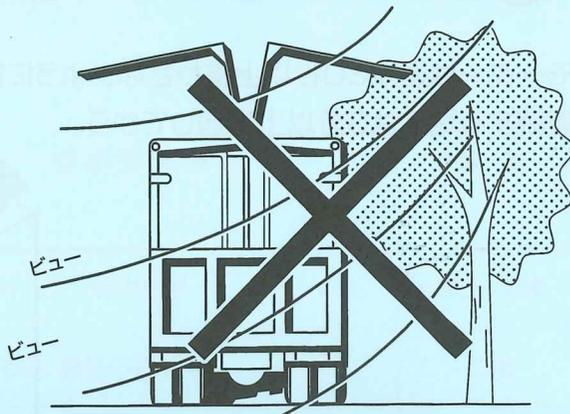
5

操作取り扱い時の禁止事項

—これだけはやめて下さい！—

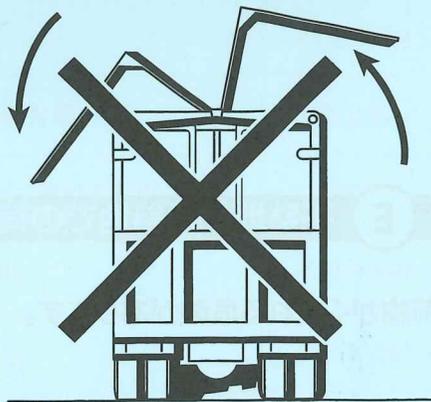
A 強風時の操作はダメ！

強風時(風速15m以上)は危険防止のため操作してはいけません。



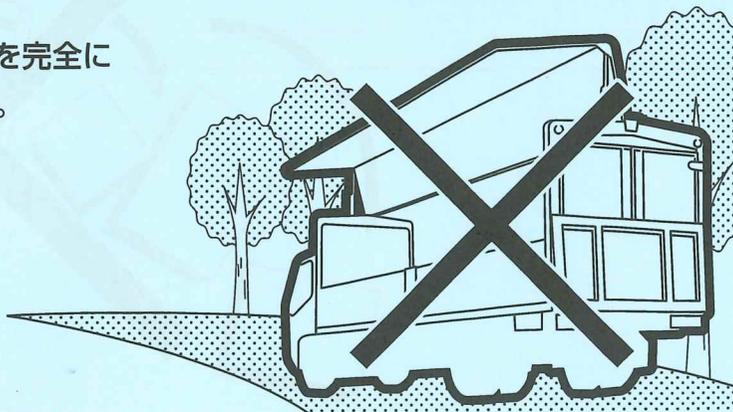
B ウィングの反対方向同時操作はダメ！

ウィング操作時において、右ウィング上昇、左ウィング下降(又はその逆)を同時にしないで下さい。



C ウィングを開けたまま、走行はダメ！

走行する時は、必ずウィングを完全に閉じてロックを掛けて下さい。



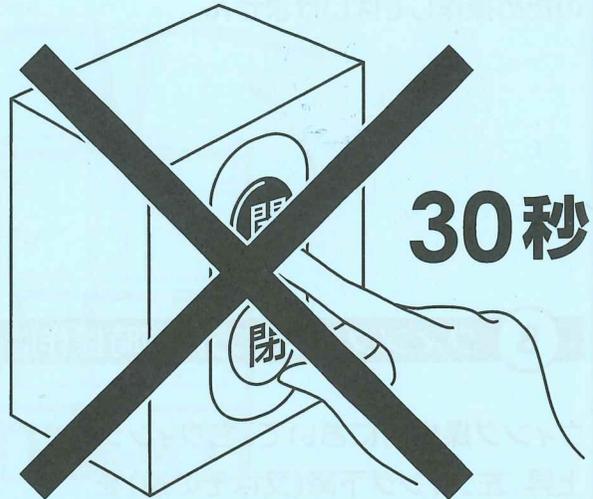
5

操作取り扱い時の禁止事項

—これだけはやめて下さい！—

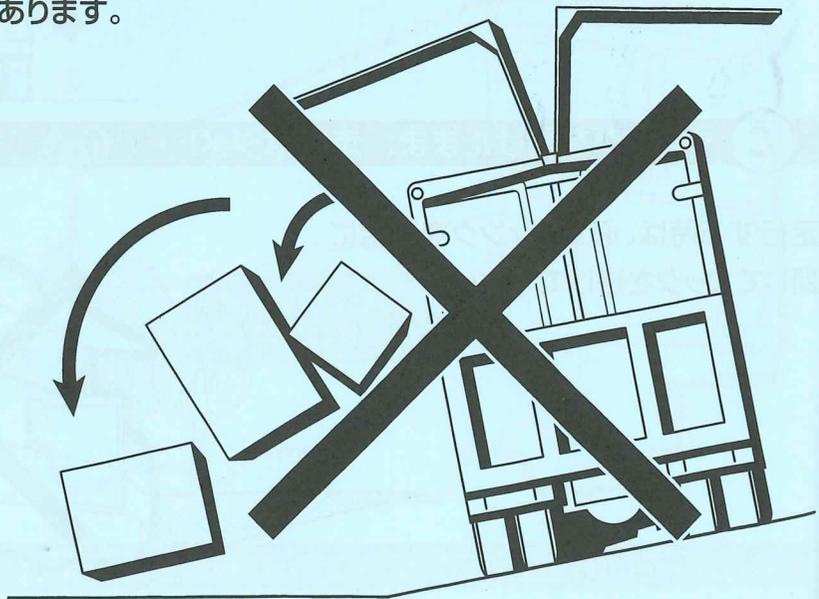
D 連続して操作はダメ！

モーターは連続30秒以上まわさないようにして下さい。
連続する場合は3分以上経過してから。



E 不整地、傾斜地での荷物の積み卸しはダメ！

荷物がくずれる危険があります。



6

定期点検

キタムラのウィングボデー車を安全に末永くご使用頂くために、
以下の定期点検をお願いします。

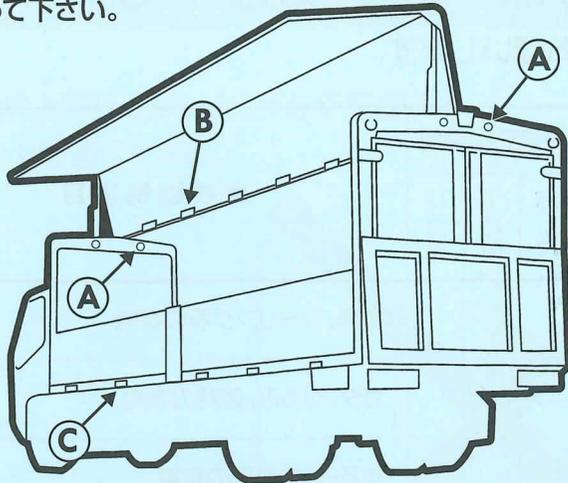
点検項目	点検整備時期			点検整備項目	処置
	毎日	1月毎	12月毎		
ウィング センターシート		○		損傷、シーリング等の状態	修正、交換
ウィングロック	○			ガタ、ゆるみ、磨耗の有無	交換
架装部分	○			ゆるみ、ずれ等の有無	修正、交換
ガスケット類	○			損傷の有無	修正、交換
操作時の異音	○			羽根の操作時の異音の有無	給油脂
油漏れ	○			配管ジョイント部ニジミ、漏れの有無	修正
油量		○		タンク容量1.2リットル	不足分補充
作動油の交換			○	新車時の作動油 シェルテラスオイル22	1年毎交換
給油脂		○		摺動部への給油脂、フロント、リア上部、グリス ニップル部、ウィングルーフト番部、アオリ丁番部	1ヶ月毎
電気部分		○		スイッチ、ハーネス類の損傷	交換

6

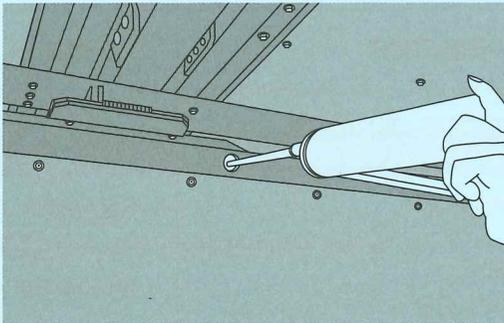
定期点検

【給脂(グリスアップ)】

ウィングの故障を未然に防ぎ、寿命を長くする為には、定期的な給脂が必要です。
下図を参考に給脂を行って下さい。



A シリンダーBKTグリスニップル部



シリンダーBKTグリスニップルはフロント側上部2カ所、リヤ上部2カ所どちらも室内側に設けています。グリスガン等を使用して、新しいグリースが出るまで十分に給脂を行って下さい。

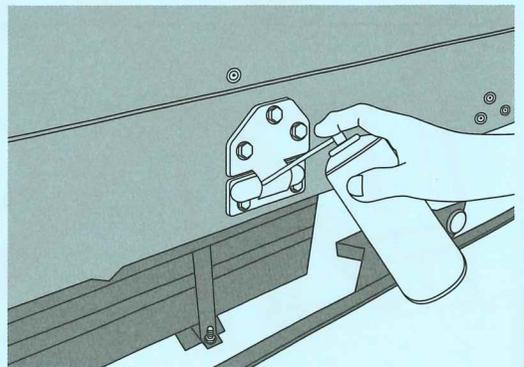
B ウィング丁番部

スプレーグリスにて給脂



C アオリ丁番部

スプレーグリスにて給脂



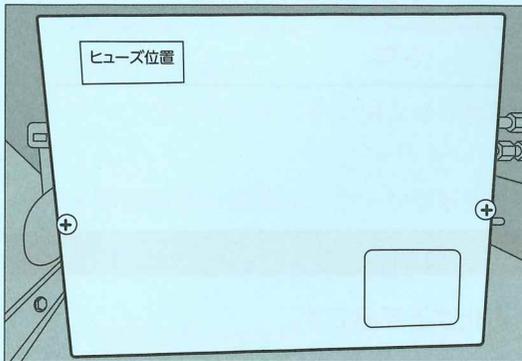
【給油(補充・交換)】

油量の不足、油の汚れは自然降下や油圧装置故障の原因となりますので、油量の点検及び定期的な交換を行って下さい。

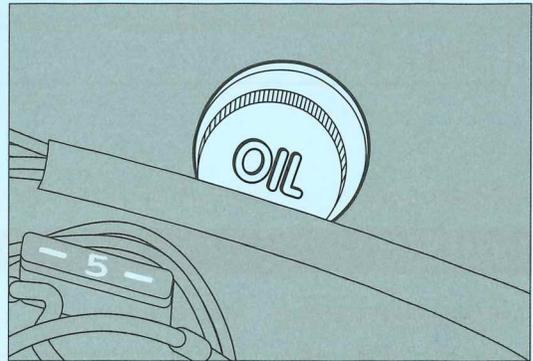
※オイルレベルの確認及びオイル交換は、平坦な場所で、ウィンググループを閉じた状態で行って下さい。

- (1) パワーユニットの蓋を外して下さい。
- (2) 給油キャップを外し、オイル交換時はドレンプラグよりオイルを抜いて下さい。
(ドレンプラグはパワーユニット下面にあります。注：シールテープ巻き必要)
- (3) 油面ゲージの中央まで給油して下さい。
- (4) 給油キャップを締めて下さい。

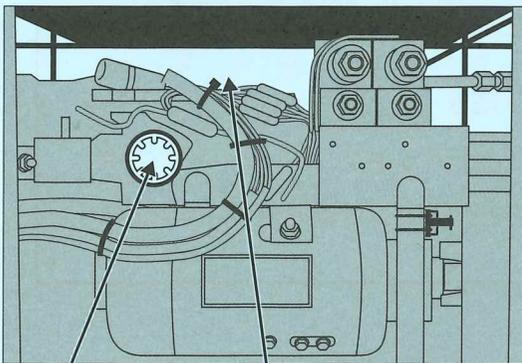
● パワーユニット



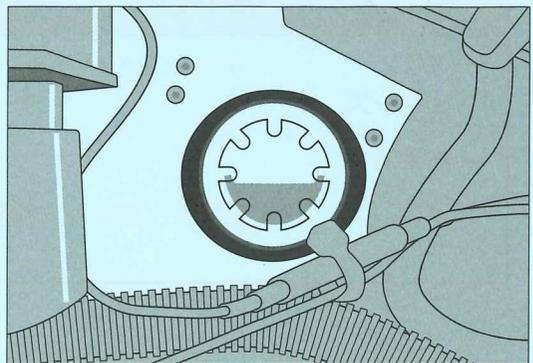
● 給油キャップ(赤)



● パワーユニット内部



● 油面ゲージ



油面ゲージ

給油キャップ(奥に隠れています)

7

定期交換部品・消耗部品

定期交換部品

リフトの機能・性能を確保し、安心にご使用いただくため、下記の部品は定期的に交換してください。（保証期間ではありません。）

部 品 名 称	交 換 時 期
油圧ホース	3年
DCモーター	3年（メーカー推奨）
マグネットスイッチ	2年（メーカー推奨）
リモコンソレノイド	2年（メーカー推奨）
押ボタンスイッチ	2年（メーカー推奨）
メインスイッチ	2年（メーカー推奨）
油圧シリンダー	3年

消耗部品

下記部品は使用頻度、経年変化等により、消耗・劣化する部品です。
点検時に摩耗や損傷状態を見て交換してください。

部 品 名 称	
<ul style="list-style-type: none"> ・ヒューズ ・作動油 ・グリース 	<ul style="list-style-type: none"> ・電球 ・ドアパッキン ・コーションプレート

7

定期交換部品・消耗部品

特定保証部品（一般保証期間と異なります。）

部 品 名 称	保 証 期 間
パワーパッケージ	6 ヶ 月
油圧シリンダー	
各スイッチ類	
ゴム製品	

 **注意**

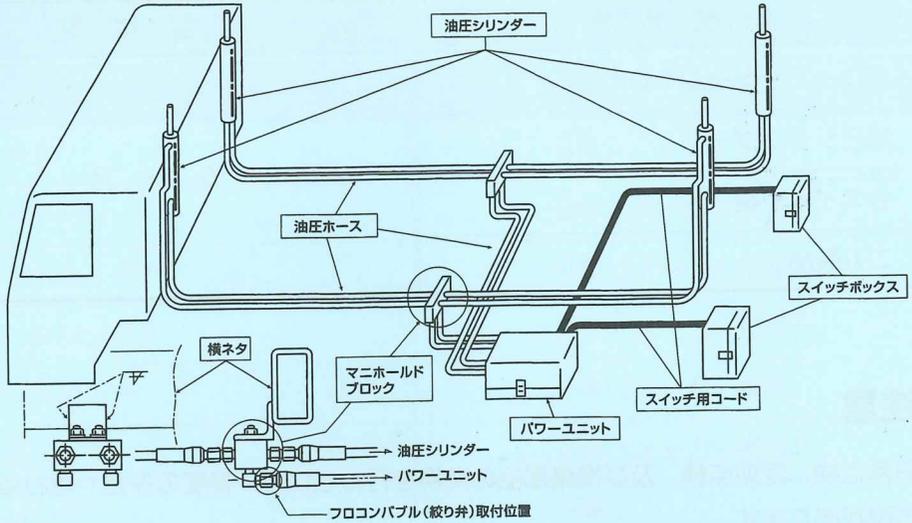
日常点検、定期点検、及び損傷部品の交換を行わないと、機能の停止や思わぬ事故を起す危険があります。

ウィングの特徴をご承知頂き必ず実施して下さい。

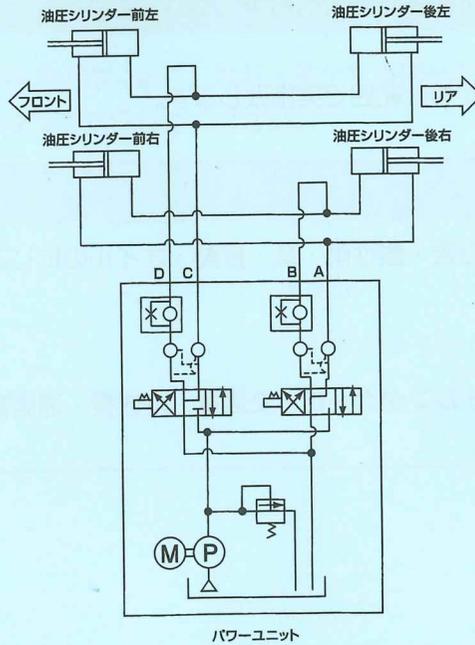
- 定期点検や修理は、ウィングボデーを販売致しました販売店のサービス工場、弊社指定サービス工場及び弊社の各営業所へお申しつけ下さい。
- 保証の内容は弊社で定めた範囲で実施致します。
- 保証の適用除外
塗装・メッキ・錆・塩害・酸性雨・音・振動・オイルのにじみ
- 補償されないもの
休業補償・商業補償・レンタカー代・交通費・陸送費・通信費

以上

配管見取り図



油圧回路図



電気回路図

